



半導体関連製品

リソグラフィー用現像液

AD-10(テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド +非イオン系界面活性剤)

AD-10は有機の強アルカリ物質の高純度薬品で、半導体・液晶リソグラフィー用のポジレジスト用現像液として使用されています。現在、半導体・液晶工場で使用されている現像液の主流は、TMAH (Tetramethyl ammonium hydroxide) 系の現像液です。この現像液は、TMAH濃度を希釈調製したタイプと、これに添加剤を加えたタイプの2種類に大別されます。多摩化学は、これら2種類の現像液のお取り扱いがごございます。AD-10は後者にあたります。

AD-10の特長

金属不純物含有量が極めて少ない、高純度の現像液です。
添加剤の効果により、レジスト表面に対する濡れ性が良好です。
多くのレジストにマッチする現像液です。幅広いレジスト選択が可能です。
市場に多数ある、添加剤入り現像液の中でも、泡立ちの少ない低起泡性の現像液です。

規格

商品名	TMAH by weight (%)	Carbonate as CO ₂ (%)	Metallic impurities (ppb)				Cl (ppm)	表面張力 (mN/m)	Particles ≥0.2μm (pcs/mL)
			Na	Fe	K	Ca			
AD-10	2.380 ±0.005	≤0.05	≤5	≤5	≤5	≤5	≤0.1	42.5±1.5	≤500

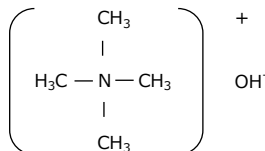
AD-10の物性

AD-10は、テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシドを含みます。

分子量： 91.15

CAS No.： 75-59-2

医薬用外毒物に該当します。



AD-10は、非イオン系界面活性剤を含みます。

一般特性

- AD-10は、強アルカリ性で、空気中の炭酸ガスを吸収して炭酸塩を形成する性質があります。無機アルカリのように炭酸塩による沈殿は生じません。
- TMAHは、減圧下で濃縮すると、5水和物の吸湿性針状結晶となります(融点：63℃)。
- AD-10は、不燃性です。
- AD-10は、比重は約1.0です。
- 急性毒性：ラット経口 LD₅₀ 34~50mg/kg(100%TMAH)
ラット経皮 LD₅₀ 112mg/kg(100%TMAH)

納入形態

ワンウェイ容器として、5L、20Lポリビン、200Lドラム。
リンク容器として18Lキャニスター、200Lキャニスター。
1000Lコンテナなど、打ち合わせにより特殊容器の対応も可能です。